

たつの市政を預かり2期8年、市に奉職してから53年

「たつの」を知り尽くしてきたからこそ、未来への責任が果たせる

さらなる継続は力

やまもと

山本みのる



討議資料

山本みのる後援会事務所

〒679-4123 たつの市龍野町片山200-2

TEL・FAX 0791-62-3556

山本みのる プロフィール

昭和27年	たつの市龍野町片山に生まれる
昭和40年	市立小宅小学校卒業
昭和43年	市立龍野東中学校卒業
昭和46年	県立龍野実業高等学校卒業
昭和47年	旧龍野市奉職
平成19年	たつの市下水道部長
平成21年	たつの市都市建設部長
平成23年	たつの市総務部長
平成25年	たつの市防災監(顧問)
平成26年4月	たつの市議会議員 当選
平成29年11月	たつの市長 就任
令和3年11月	たつの市長 再任、現在2期目

主な役職

- ◎兵庫県市長会副会長
- ◎近畿直轄河川治水期成同盟会連合会理事
- ◎兵庫県土地改良事業団体連合会西播磨副支部長
- ◎西はりま消防組合管理者
- ◎播磨高原広域事務組合管理者
- ◎揖龍防犯協会会長
- ◎揖龍保健衛生施設事務組合管理者
- ◎揖保川改修促進協力会会長
- ◎揖龍南北幹線道路促進協議会会長
- ◎姫新線利用促進・活性化同盟会会長
- ◎(公財)童謡の里龍野文化振興財団理事長
- ◎西播磨サッカー協会会長
- ◎楽庵会会長
- ◎龍野フットボールクラブ代表
- ◎日本ボーイスカウト龍野第1団育成会会長
- ◎龍野ライオンズクラブ会員



山本みのる後援会
Facebook



Instagram

メール : yamamoto.426@outlook.jp

山本みのる.net

検索

山本みのる『まちづくりの5本柱』

1. トップクラスの「子ども・子育て政策」の確立

2. すべての市民が健康^{けんこう}あふれる「ウェルネスたつの」の実現

3. 「地域産業の振興」と「定住・創業支援、企業立地」の促進

4. 市民の安全安心な未来を築く「防災・防犯対策」の強化

5. 「持続可能な行財政運営」―市民と職員が活躍する「たつの市」へ

山本みのる 成し遂げる決意!!

たつのの未来を拓く50の施策

1.の柱 「子ども・子育て政策」の確立

- ①未就学児の子育て家庭の経済的負担を軽減します。(保育所・こども園の保育料等の負担軽減)
- ②小・中学生の学校給食費の完全無償化を継続します。
- ③0歳児から高校3年生までの子どもの医療費の完全無料化を継続します。
- ④全ての小学校体育館に冷暖房設備を完備します。
- ⑤(仮称)はりま新宮小中一貫校の建設を推進し、新たな時代の学びに即した学校づくりに取り組みます。
- ⑥御津中学校校舎の最適な整備方針を考案し、安全で快適な教育環境を整備します。
- ⑦龍野公園を誰もが安全に楽しむことができるインクルーシブ公園として再整備し、御津地域に人工芝多目的グラウンドを整備します。
- ⑧中学校部活動の地域クラブ活動への移行を学校や地域の状況に応じて推進します。
- ⑨たつのGIGAスクール構想を推進し、ICT機器を活用した学習活動を充実させます。
- ⑩いじめのない学校、安心して登校できる学校になるよう、子どもたちに寄り添い、きめ細やかな教育を推進します。



2.の柱 「ウエルネスたつの」の実現

- ⑪産婦人科医院を誘致し、安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進します。
- ⑫インフルエンザ予防接種費用の助成を小学校6年生まで拡充します。
- ⑬全妊婦への面談・産後ケアの実施と不妊治療助成を拡充します。
- ⑭がん検診、特定健診の健診メニューの充実と受診負担を軽減します。
- ⑮認知症診断を無償化し、健康寿命を延ばすフレイル予防を強化します。
- ⑯2040年問題を見据えた地域包括ケアシステムを強化・充実させます。
- ⑰たつの市民病院をはじめ、医療機関と連携し、新たな感染症に備えた体制を強化します。



- ⑱障害者児に配慮した相談、療育、支援・教育体制を充実させます。
- ⑲障害者児アート展の実施やパラスポーツに接する機会を拡充・創出します。
- ⑳市民一人ひとりが多様性を認め合い、支え合い、安心して暮らせる共生社会が実現できるよう、「(仮称)共に生きるまちを目指す条例」の制定を目指します。

3.の柱 「地域産業の振興」と「定住・創業支援、企業立地」の促進

- ㉑JR本竜野駅周辺にホテル企業を誘致します。
- ㉒小宅公民館の建替えに合わせ、地域活性化と賑わいを創出する複合施設を整備します。
- ㉓子どもから大人まで楽しめる全天候型キッズパークを整備します。
- ㉔市内に大型商業施設の進出を実現させます。
- ㉕龍野IC周辺土地区画整理事業を推進し、商工業施設を誘致します。
- ㉖龍野西IC周辺に新たな産業団地(工業流通地域)を整備します。
- ㉗若者や子育て世帯に対し切れ目なく支援する「若者・子育て世帯応援バック助成金」を展開し、移住・定住を促進します。
- ㉘空き家改修支援制度を充実し、利活用の促進と危険空き家の発生を予防します。
- ㉙市街化調整区域の土地利用、用途変更の簡素化を兵庫県に強く要望します。
- ㉚重伝建地区の保存・修景を推進し、来訪者を魅了するまちづくりに取り組みます。
- ㉛観光立市の実現に向け、豊かな自然、地域の資源を最大限活用し、交流人口の拡大、持続可能な観光施策を推進します。
- ㉜デマンド交通(あかねちゃん)の区域外運行に取り組み、運行エリアを段階的に拡充します。
- ㉝農業の省力化(スマート農業)、6次産業化を支援し、生産者の所得向上を目指します。
- ㉞(仮称)まちなか文化・ギャラリー展を開催し、「文化が薫るまち・たつの」の魅力を発信します。
- ㉟菖蒲谷森林公園を再整備し、マウンテンバイク競技の聖地とします。



4.の柱 「防災・防犯対策」の強化

- ㊳南海トラフ地震に備え、災害用資機材(災害用トイレ等)、災害備蓄品(子ども・高齢者・女性に配慮した備蓄品)を充実し、防災力を強化します。
- ㊴道路、橋りょう、上下水道などのインフラ劣化対策、片島・ひばりヶ丘地区をはじめ、各地区での浸水対策工事を計画的に進めます。
- ㊵通学路に防犯カメラ50台新設し、子どもの見守りを強化します。
- ㊶ゼロカーボンシティ実現するため、(仮称)脱炭素促進グリーン補助制度を創設し、市民や企業と協力し、温室効果ガス排出量を削減します。
- ㊷地球温暖化対策や脱プラスチックなど、市民や企業と連携し、地球環境を守る取組を推進します。
- ㊸フードバンク・フードドライブを推進し、食品ロスによるごみ排出量の削減と子ども食堂への食材支援につなげます。
- ㊹揖龍クリーンセンター「エコロ」を更新し、安全で衛生的なごみ処理に取り組みます。



5.の柱 「持続可能な行財政運営」

- ㊺「市民が主役」をモットーに、市民の皆さんと意見交換する「市長対話広場」を推進し、現場主義と対話主義に徹します。
- ㊻ICTの利活用により市民サービスの向上、業務の効率化を図り、より便利で住みやすいまちづくりを推進します。
- ㊼公共施設の統廃合や改修、長寿命化対策を着実に進めます。
- ㊽未利用の公有地を地域の声や民間の利用希望調査を行い、利活用を推進します。
- ㊾自主財源を確保するため、ふるさと納税8億円(倍増)を目指します。
- ㊿国民宿舎赤とんぼ荘の民間資本による再利用を推進します。
- ⑤0国の物価高騰対策を補完し、食料品・エネルギー価格等の支援策を講じます。
- ⑤①播磨科学公園都市圏域定住自立圏(たつの市・宍粟市・上郡町・佐用町)において、中心市としての役割を果たし、広域連携事業を推進します。

